

北翔大学北方圏学術情報センター 年表（令和3年度（2021年度））

令和3年4月	<p>センター長に小室晴陽（教育文化学部教授）就任 副センター長に富田玲子（教育文化学部教授）就任 運営委員会 運営委員長 小室晴陽（センター長兼務） 副委員長 富田玲子（副センター長兼務） 運営委員 黒澤直子（生涯スポーツ学部教授）、林 亨（教育文化学部教授）、村松幹男（教育文化学部教授）、千里政文（教育文化学部教授）、飯田昭人（教育文化学部准教授）、菊地達夫（短期大学部こども学科教授）、石塚誠之（教育文化学部准教授）、岡元敦司（教育文化学部講師）、湯澤直樹（短期大学部ライフデザイン学科准教授）、佐藤仁（北方圏学術情報センター事務担当）</p>
令和3年4月～ 令和4年3月	<p>令和3年度（2021年度）北翔大学北方圏学術情報センター連続市民講座</p> <p>【講座1 北海道思春期支援ネットワークオンラインセミナー】 日時：9月23日（木） 13：00～16：00 会場：会議室A・会議室B 概要：「子どものこころの痛みを支える」をテーマに2名の講師を迎えて開催した。コロナ禍、若年者や子どものメンタルヘルスの問題が自殺やこころの不調として表れていることから、札幌医科大学保健管理センター相談室津山雄亮公認心理師／臨床心理師より『つながりで防ぐ子どもの自殺』を、北海道教育大学旭川校水野君平講師より「思春期における人間関係の問題」についてご提言をいただいた。</p> <p>【講座2 江別市小・中学校一貫教育推進フォーラム】 日時：1月11日（火） 13：00～17：00 会場：会議室A 概要：北翔大学「江別の学びの連続性に関する研究グループ」主催、北翔大学北方圏学術情報センター共催、江別市 PTA 連合会後援でオンライン開催された。令和4年度から江別市でも本格的に導入が始まる「小中一貫教育」のあり方について、多様な立場の参加者から生の声を集めることで疑問や課題を共有した。基調講演で京都市教育委員会首席指導主事の吉川康浩氏から京都市の事例についての講演後、『環境整備』、『教科指導』、『生活指導』、『児童・生徒理解』、『ICT活用』、『保護者協力』の6テーマについて、地域の未来を担う子ども達への教育の充実に資する目的で学びを深めた。</p> <p>【講座3 北海道思春期支援ネットワークオンラインセミナー】 日時：1月29日（土） 13：00～16：00 会場：会議室A・会議室B 概要：「子どものこころの痛みを支える2」をテーマに2名の講師を迎えて開催した。1人目は『DV防止教育と愛着』に関して酪農学園大学須賀朋子教授から高校生を対象としたDV防止教育実践をご講演いただいた。2人目は『ジェンダーセンシティブな思春期女性支援とは－札幌での実践を通して』に関して、札幌男女共同参画センター菅原亜都子係長から女性の貧困問題の根底にはジェンダーの課題も視野に入れる必要についてご講演いただいた。お二人の講師から思春期支援の実践をお話いただき、価値観を考え直す機会となったという感想などがあった。</p> <p>【講座4 アイヌ工芸講座】 日時：2月17日（木） 9：00～16：00 会場：ギャラリーA</p>

令和3年4月～
令和4年3月

概要：2月17日（木）に、アイヌの伝統文化と現代アートを融合させた作品を作る木彫家、貝澤徹氏を講師に迎えアイヌ工芸講座を開催。貝澤氏は、テレビ（TBS系情熱大陸など）にも出演し、国内外から注目されている。道庁環境生活部アイヌ政策推進局が主管するこの講座は、彫刻刀を使って木製コースターを制作するという内容で、アイヌ文様の基本的な形とその意味について、実際にものづくりをしながら学ぶことができた。さらに、人間と自然の関係から生まれる根源的な創造の流れも学ぶことができた。

【講座5 北海道における産学官民連携による人材育成の可能性 人づくり，モノづくりで時代〈とき〉をつなぐⅡ～世界遺産を活かす，歴史をつなぐ～】

日時：3月5日（土） 13：30～15：00

会場：会議室A・会議室B

概要：本講座は、「時代変遷と共に変わりゆくモノ，維持管理しながら残していくモノ，歴史を紡ぎながら未来に繋いでいくことへの意義とその活用」を視点、2021年度世界遺産登録された縄文遺跡群を題材とした講話を展開した。講師には、長年縄文文化の研究に携わり、縄文遺跡群世界遺産登録にご尽力なされた阿部千春氏をお招きして、「過去から未来の社会を見つめる縄文遺跡群の世界遺産登録とその意義」と題してご講話をいただいた。講話終了後には、サマリーレクチャー、質疑応答を行い、盛会のうちに終了した。なお、コロナ禍にあり本講座視聴者は、オンライン形式にて開催した。

【講座6 カードゲームで学ぶSDGs！～子どもの未来と持続可能な社会のために私たちができること～】

日時：3月16日（水） 14：00～17：00

会場：会議室A

概要：近年注目されているSDGsは今後一層広く認知されることが望ましく、これから社会で活躍する大学生も含めわが事として意識的な取り組みや生活態度が涵養されることに期待する。しかし中には「SDGsという言葉は聞いたことがあるが、難しそうで内容は全くわからない」という者も少なくない。大学生がSDGsを身近に捉え、住民とともに自分たちにできることを考え行動に移す意識づくりが成されることを目的とし、本フォーラムを実施した。

【講座7 美術グループ成果発表作品展・関連ワークショップ開催およびトークショー】

・成果発表作品展

日時：3月11日（金）～3月27日（日） 12：00～18：00

会場：ギャラリーA・ギャラリーB

・鑑賞ワークショップ開催およびトークセッション

日時：3月27日（日） 13：30～17：00

会場：ギャラリーA・ギャラリーB

概要：2020年度と同様に、比較する美術表現領域を広げるため、地域社会とアートの連動活動を全国で展開する白濱雅也氏と白濱真紀氏が参加し7名の作家による展覧会とした。感染対策を徹底するため、ホームページを活用した鑑賞方法を工夫し、コロナ禍での展覧会のあり方を検討した。鑑賞ワークショップは、山崎研究員がファシリテーターになって、対話による鑑賞を実施。7人の作品を順番に見ながら参加者が感想や思いを語り合った。トークセッションは、「美術と心理学の接点 2」というテーマの元、約15名の参加者に限定して実施した。

<p>令和3年4月～ 令和4年3月</p>	<p>北方圏学術情報センター成果発表および関連行事</p> <p>企画1：舞台芸術研究グループ附属劇団 劇団B-Stage Vol.10公演 「遭難,」(作：本谷有希子 演出：村松幹男) 日時：令和3年7月23日(金), 24日(土) 3ステージ 場所：北翔大学札幌円山キャンパス多目的ホール</p> <p>企画2：第8回 いっしょにね!文化祭(舞台芸術, 生活環境グループ) 企画, 演出, 照明, 音響, 舞台設営等。また, 「あったらいいな!! ～こんなファッションアイデアグッズ～」と題して, 使う人の気持ちを形にした バッグなどグッズを紹介。 日時：令和元年10月2日(土) 場所：北翔大学札幌円山キャンパス多目的ホール, ギャラリーA</p> <p>企画3：舞台芸術研究グループ附属劇団 劇団B-Stage Vol.11公演 「表に出ろい」(作：野田秀樹 演出：野田頭希) 日時：令和3年12月10日(金), 11日(土) 3ステージ 場所：北翔大学札幌円山キャンパス多目的ホール</p> <p>企画4：舞台芸術研究グループ 2021年度成果発表 パネル展 日時：令和4年3月7日(月)～3月19日(土) 場所：北翔大学札幌円山キャンパス アトリウム</p>
---------------------------	---

令和3年度（2021年度）北方圏学術情報センター グループ別研究員一覧

運営委員 ◎小室晴陽・○富田玲子・飯田昭人・石塚誠之・岡元敬司・菊地達夫・黒澤直子・千里政文・林亨・村松幹男・湯澤直樹・佐藤仁 ※太字は新規参加者

No.	区分	研究グループ略称	研究員所属				計	
			大 学	短期大学部	学 外 研 究 員	研 究 協 力 員		
1	継続	プロジェクトA 多様な人々が共創して地域づくりを行うための異分野連携	小室 晴陽 山崎 正明 村松 幹男 丸岡 里香 富田 玲子 飯田 昭人 大信田静子 山下 圭介 石塚 誠之 岡元 敦司 林 亨	平井 伸之 菊地 達夫 田口 智子 湯澤 直樹			15	402
2	継続	舞台芸術	◎村松 幹男 森井 綾	田 光子 平井 伸之	大林のり子 金田一仁志 野田頭 希 森 一生	鎌田 脩平	8	401 手前
3	継続	美術	◎林 亨 小室 晴陽 山崎 正明 山下 圭介		末次 弘明 手塚 昌広 大井 敏恭 佐藤 一明 塚崎 美歩 岩崎 愛彦 館内 徹		11	401 中
4	継続	健康	◎飯田 昭人 畑江 郁子 沖田 孝一 澤 聡一 丸岡 里香 西村 貴之 佐藤 朱美 入江 智也 高田 真吾 野口 直美		森田 憲輝 伊織 光恵	川崎 直樹 斉藤 美香 水野 君平	15	601
5	継続	プロジェクトB 生活環境	◎千里 政文 富田 玲子 大信田静子 浅井 貴也 横山 光		齋藤 徹 山瀬 甲人 高岡 朋子 永野 晴基 田 恩 薨 佐藤 克之 佐藤 剛 永野 光一 村中 敬維 松浦 秀則 後藤 英樹 押谷 一 山田もと子 青山 重美 石切山祥子 牧野 准子 小河 佳子		22	401 奥 + 403 (エニバーサ ルデザイン)
6	継続	福祉	◎黒澤 直子 梶 晴美 佐々木浩子 八卷 貴穂 尾形 良子 古市 孝義 吉田 修大 竹田 千春 岩本 希 久野真知子				10	601
小 計			42	6	30	4	82	
1		生活福祉研究部	佐々木浩子 入江 智也 梶 晴美 風間 雅江 佐藤 至英 前田 織枝 林 亨 寺田 香 大宮司 信	菊地 達夫 松田 久美	木下 泰男 松田ひとみ 加藤 満 岡野 五郎 齊藤 徹 澤野 尚子		17	601
2		生涯学習研究部	小室 晴陽 横山 光 竹田 唯史 工藤ゆかり 山谷敬三郎 三浦 公裕 林 亨 二宮 孝行 佐々木浩子 杉浦 勉 山本 敬三 前田 織枝 澤田 悦子 伏見千悦子 松澤 衛 西出 勉 小杉 直美 石塚 誠之	菊地 達夫 田口 智子 松田 久美 中島 啓子 湯澤 直樹	藤原 等 亀山 比佐 萬崎由美子 能勢 保幸 白川 和希 谷川 松芳 遠藤知恵子 関本 勝幸 那賀鳥彰一 増子 智也 佐藤 貴虎 今井 敏勝 藤川 和信 唐牛 拓郎 神田 英治 佐々木邦子 那須 杏奈 水野信太郎 菅原 克弘 神谷 忠孝 島津 彰 竹内 修一 佐藤 満雄		46	602
小 計			27	7	29		63	
合 計			69	13	59	4	145	